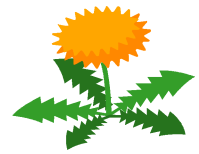




学校だより

玉一っ子通信



とにかく健康・安全第一! 更に○○

昨年度末に引き続きの休校で、子どもたちのブーイングが校長室まで聞こえてきそうです。年度初めより、様々な対策を講じ何とか順調に進めてきた教育活動ですが、今回の休校は、子どもたちの感染のリスクを少なくするには最良の措置と考えています。家庭での徹底した衛生管理や規則正しい生活の習慣化もあり、毎日活発に活動していた矢先での発表でしたので、口惜しい気持ちもありますが、2週間後の学校再開を目標に乗り越えましょう。

「命あつての物種」です。あのときの休校があったから…、といえる2週間にしたいと思います。実質のお休みは、休日を除くと8日間ですので、十分取り返しができる日数です。とにかく健康・安全第一! 手洗い、うがい、マスク着用はもちろん、家族以外の人とはできるだけ接触しないことを、徹底させてほしいと思います。

さて、学校では明日からの休校を前向きに捉えていこうと、職員にも伝えました。3密を守りながら、長期の休みでなければできないことや子どもたちがいない間に行いたいこと等、アイデアを集めて、2週間後の休校開けは**万全の態勢で子どもたちを迎える**つもりです。

子どもたちにも、**長い休みを利用した特別な取り組み**(玉一っ子6つの挑戦)を提案しました。(放送による校長からの時間を5分確保しました。)ご家庭で話題にしてほしいと思います。

◇◇「た・ま・い・ち・っ・こ」6つの挑戦◇◇ ～下学年の子どもたちには読んであげてください。～



①た：沢山本を読む!

☆ 学校の本だけでなく、よい本に出会うチャンスです。とにかく色々な本を手にとってみよう。
心が落ち着き、沢山の言葉も覚えます。何よりかしこくなります。

②ま：毎日1度はお手伝い。

☆ 一日中家にいることもあるでしょう。掃除や洗濯、お風呂洗いなど、いつもはやってもらっている仕事を体験するチャンスです。料理に挑戦しても面白いかな? 一日一度はやってみよう。

③い：色々な遊びを教わろう。

☆ 家の人に、昔の遊びを覚えてもらおう。あやとり、ゴム跳び、竹馬、お手玉、メンコ、ビー玉、ヨーヨー、缶ぼっくり。けん玉名人も夢じゃない! 手先を使うと脳が活性化します。昔の話も色々聞いちゃえ。

④ち：近くを散歩しよう。

☆ 一日一回は外に出よう、家のまわりや近くだったら散歩だってOK! 新鮮な空気を吸って、草花や自然に目を向けよう。遠くの山々も眺めてみよう。茶臼岳、那須岳、磐梯山、安達太良…見つけられるかな?

⑤っ：つけない・しない・みない!

☆ テレビをつけない。ゲームをしない。Uチューブを見ない。そんな日があってもいいでしょ。ノーメディアの日を週に1日は作ってみよう。ゲームのやり過ぎは依存症(病気)になります。

⑥こ：工作や絵を描いて楽しもう。

☆ 下学年の子どもたちなら、折り紙や紙飛行機づくり、上学年の子どもたちは、割り箸鉄砲など、材料を工夫して工作したり、絵を描いたりすると想像力が豊かになります。5・6年生は手作りマスクにも挑戦できそう。

